

さくら貝

逗子市桜山5-32-1 電話 046-873-8011 FAX 046-872-2519 info@zushi-shakyo.com

社協HP
はこちら
→



お寺で休息 親あるあいの語りカフェ

～ひきこもりや障がいのある子の親御さんの休息时间～

社協では、地域支え合い学習会などを通して、地域でひきこもり状態の方の理解を広める活動をしてきました。

今回は、“ひきこもりや障がいのある子の親御さんが抱えている不安や悩みが少しでも軽くなってほしい”という佛乗院との共催により、「お寺で休息」してもらう時間をご用意しました。

海のすぐ前にあるお寺です。波の音・お線香の香り・炎のゆらぎを感じながら、癒しの時間を過ごしませんか。

赤い羽根共同募金 にご協力をお願いします！ ～つながりをたやさない社会づくり～

新型コロナウイルス感染症の影響は、多くの人たちに支えられている子ども食堂をはじめ、身体介護を必要とする高齢者や障がい児者の施設など、人を支えるすべての福祉分野におよんでいます。経済的に困窮されている方々や社会的に孤立されている方々、生活や教育環境の変化を余儀なくされる子どもたちを中心に、地域の中で支援を必要とされている方々も急増しています。

コロナ禍で人と人との接触する機会が減少したことにより、私たちは日々誰かとつながり、支え合ってきたことの大切さに改めて気づかされました。今年の共同募金運動は「つながりをたやさない社会づくり～あなたは一人じゃない～」をテーマに掲げて、コロナ禍での支援事業や災害支援事業とともに、県内の地域福祉を推進してまいります。

逗子市内で皆さまからお寄せいただいた募金の

7割 はあなたの町へ、**3割** は県内の民間社会福祉活動等の支援に役立てられています！

地域福祉活動へ



「つちのこの会」では、親子参加での実体験として自然の恵みを全身で味わい、学ぶ貴重な場を提供しています。

施設・団体へ

「もやい」では、知的障がいのある方へ作業や運動等の活動を提供しています。



「子ども食堂」や「災害準備金」へ

困りごとを抱える家庭の子どもとその家族を支援する活動資金、国内で発生した災害の災害ボランティアセンターの設置、災害ボランティア団体の活動資金等に活用されます。

上記以外にも活用されています。詳細は「すしだより」(HP掲載)をご覧ください。

日程	10月16日(日)
時間	13:30~16:00
場所	佛乗院(小坪4-26-3)
定員	20名程度(予約不要)
参加費	500円(お茶お菓子付)
内容	・あいさつ ・癒しの音色 ・箏ミニコンサート ・お坊さん達とゆっくりお話し時間

※「箏ミニコンサート」(30分程度)はZoom配信があります。(1時15分~入室可能)下記QRコード又はIDから、ご参加ください。(カメラオフ、ニックネーム可)



ID 816 2382 9026
パスワード 159725

<お問合せ> 佛乗院
TEL 0467-23-3274

<共催>
(一財)お寺と教会の親なきあと相談室 佛乗院支部
(社福)逗子市社会福祉協議会

ご寄付誠にありがとうございました。

「国際ソロプチミスト逗子・葉山」の皆様から、同団体の設立30周年を記念して寄付金をいただきました。本会では寄付金の一部から、社協会員の皆様への貸出用車椅子を購入させていただきました。ぜひご利用ください。

～車椅子の貸し出しについて～

突然の病気や家族の退院などで車椅子が急に必要になった場合、車椅子を無料で貸し出しています。
○利用条件：社協会員であること ○貸出期間：3カ月 *詳細はお問い合わせください。



イベント・講座・催し

※諸般の事情により、中止または延期することがあります。
参加される際はお問合せください。 問合せ ☎873-8011

ちびっこママのためのリフレッシュ講座 「陽だまりサークル」〈予約制〉



「ウインタースワッグ をつくらう」

日時：11月25日(金)
10～12時

場所：逗子市体験学習
施設スマイル アトリエ

講師：鈴木 美和さん
(Liberte 主宰 フラワーア
レンジメント講師)

対象：未就園児の母親 / 10名

参加費：1,000円

持ち物：キッチンバサミ

申込：11月1日から先着順
(土日祝除く)

じょうほうカフェ 〈予約制〉

日時：10月24日(月)・11月28日
(月) 13時30分～15時30分

場所：福祉会館 / 無料

対象：パソコン、スマホの使い方を学
びたい方

おれんじカフェずし (認知症カフェ) 〈予約制☎872-2480〉

日時：10月21日(金)・11月18日
(金) 14時～16時

場所：逗子4丁目個人宅 / 100円

対象：認知症の方とご家族、認知
症予防に関心のある方

弁護士相談 〈予約制〉

日時：10月28日(金)・11月25日
(金) 14～16時

場所：福祉会館 / 無料

対象：日常生活に不安を持つ、障がい
のある方やご高齢の方

成年後見相談 〈予約制〉

日時：10月26日(水)・11月16日
(水) 14～16時

場所：福祉会館 / 無料

対象：成年後見制度について知りたい
方

お知らせ

●教育支援資金のご案内

教育支援資金は、一定の所得以下の世帯に大学などへの進学や通学に必要な経費を貸し付け、世帯の自立支援を図ることを目的とする貸付制度です。ご利用には一定の要件がありますので、お問い合わせください。

●逗子社協ご寄付の窓口「あゆむ銀行」 ご寄託誠にありがとうございます

受領期間：7月・8月(順不同・敬称略)

○寄託金 35件 221,257円

沼間みどり自治会、大西一之、(株)誠行社、(税)石黒会計事務所、(有)森村工業、入三商事(株)、アソドウ電気照明(株)、ソフィア薬局、仲町橋食堂実行委員会、NPO法人人と緑の手づくり工房、(医)湘和会湘南記念小坪クリニック、(有)鈴幸防災、匿名23件

●社協の団体会員・団体賛助会員にご加入いただいた団体等の情報は社協HPに記載しています。

～社協の事業紹介 Part.3～

知っていますか? 「逗子あんしんセンター」(日常生活自立支援事業)

高齢や障がい等により、一人では日常生活に不安のある方が地域で安心して生活を送れるよう、本人との契約に基づき、福祉サービスの利用援助を中心に、日常的な金銭管理や重要書類等の預かり・保管などの支援を通して、高齢者や障がいのある方等の権利擁護を図ることを目的とした事業です。

〈利用できる方は〉

逗子市内にお住まいで

○知的障がい、精神障がい、身体障がいのある方

○認知症高齢者、日常生活に支援や介護を必要とする高齢者

〈サービスの内容は〉

○福祉サービス利用援助…介護保険などのサービスを利用するためのお手伝いをします。

○日常的な金銭管理サービス…生活費の引き出しや支払いをお手伝いします。

○書類等預かりサービス…貸金庫に大切なものを保管します。

サービスが始まりましたら、生活支援員が契約内容にそって、定期的に訪問し、福祉サービスの利用手続きや預金の出し入れをサポートします。詳細はお問い合わせください。

あんしんセンター TEL046-871-8458

〈利用者の声〉

毎月1回、生活支援員さんが銀行に行ってくれます。毎月の支払をしてもらい、一月分の生活費をもらっています。苦手な事を少しお手伝いしてもらって、安心して生活ができています。生活支援員さんに毎月会えるのも楽しみです。

〈生活支援員の声〉

手許金等を本人に確実に届ける事だけでなく傾聴も大事だと思っています。基本一つに耳三つと教えられたのに、私は口三つに耳一つになる事もありました。反省しながらも13年間続けてこられたのは、あんしんセンターの皆様のおかげと感謝しています。



〈生活支援員の声〉

現在は4人の利用者さんを担当し、月4回程度訪問しています。訪問時には、利用者さんの体調の変化や生活の中での困りごとがないか気を付けて接するようにしています。最初は不安もあったけれど、今は楽しく活動しています!



次回さくら貝 (206号) は令和4年12月1日発行です (隔月発行)

広報誌さくら貝は、「逗子市役所高齢介護課前社協掲示板」「福祉会館」

その他市内公共施設でも入手できます♪

「さくら貝」〈音声版〉は逗子市社会福祉協議会ホームページにも掲載しています。



さくら貝音声版
QRコード

